

進路だより 79期 No.1
ースタディーサポート振り返りー

令和6年4月号

授業が始まり、約2週間が経過しました。高校での学習は順調に進んでいますか？ここで、皆さんに質問です。高校における学習で成功する人はどのような人でしょうか？テストの点数が高い人でしょうか？或いは、普段からしっかり学習する習慣がある人でしょうか？実は、その2つをバランスよく兼ね備えている人です。

本日は4月に受けたスタディーサポートの「個人診断レポート」を返却します。「スタディーサポート」は、基礎的な学力の測定だけでなく、一人ひとりの生活習慣・学習習慣も測定します。スタディーサポートの点数が悪くてもあまり気にする必要はなく、教科毎の弱点項目を明確に把握し、そして、もう一度高校生としての学習習慣を考えることが大切です。スタディーサポートの結果を踏まえ、日頃の授業の受け方を見直すと共に、約2週間後に迫る1学期中間テストに向けた学習計画を立てていきましょう。

スタディー
サポートの
基本
価値

基礎学力



学習習慣

の両面を測定。

① 自身の総合的な学習到達ゾーンを確認しよう。

「個人診断レポート」P2～3～総合結果～を見てください。

左上に「①結果ダイジェスト」があります。各科目の基礎学力と学習習慣の状況が表にまとめられています。

G学習 **T**到達 **Z**ゾーン！

ここで注目してほしいのが GTZ です。GTZ とは「学習到達ゾーン」の略で、S1 が最も良く、D3 が最も悪いです。まずはA3以上を目標にしてみてください。

【参考】GTZ（国数英）換算表

GTZ	レベル	大学例
S1～3	難関大レベル	東京・京都・大阪・神戸・旧帝大 早稲田・慶応
A1～3	国公立・ 中堅私大レベル	大阪公・大阪教育 関西・関学・同志社・立命館・MARCH
B1～3	4年制大挑戦レベル	地方国公立大 京産・近畿・甲南・龍谷

② 自身の各教科の学習到達ゾーンを確認しよう。

「個人診断レポート」P4～を見てください

P4からは国・数・英それぞれの結果が載っています。各教科の学力、学習習慣についての到達度と自分の苦手な部分を丁寧に確認しましょう。アドバイスをしっかりと読み、今の瞬間から実践するようにしてください。

③ 自分専用のワーク・ドリルに取り組もう（要提出）。

弱点と学力に応じて作られた自分専用の弱点克服ワーク・ドリルに取り組もう。ワークで弱点項目の理解を深め、ドリルで理解できたかを確認してみてください。

提出期限 5月7日（火）厳守

※ 丸付けやり直しもし、SHRで担任の先生に提出すること。

④ 記述模試の準備をしよう。

ベネッセ総合学力テスト（記述模試）

7月6日（土）に記述模試があります。大学受験を考えている人は必ず受けましょう。今回のスタディーサポートの結果を踏まえ、学習の仕方を見直し、この模試に備えてください。

出題教科	出題科目・範囲	出題方針	試験時間
国語	・現代文（論理的文章） ・現代文（文学的文章） ・古文 ・現代文（実用的文章）	現代文・古典にかかわらず、読解力・記述力を問います。また、古典の文法においては用言の活用までの範囲から出題します。	60分
数学	・数と式（集合と命題は除く。） ・場合の数（順列・組み合わせ）	数と式を中心に出题します。また、基本事項の確認から応用力を必要とするレベルまで幅広い難易度で出題します。	80分
英語	・文法、語法 ・長文読解 ・表現力 【選択】※どちらかは後日決定 ・リスニング ・会話表現	中学校3年間と高校入学後3か月で学んだことが定着しているかどうかを確認します。文法・語法などの基本事項から長文読解や表現力といった応用力が必要なもののまで出題します。	60分